

# 令和6年度兵庫県中学校高等学校青少年赤十字協議会 加盟式・例会（第1学期）報告書

- 1 日 時 : 令和6年4月21日(日) 10:00~15:30
- 2 場 所 : 日本赤十字社兵庫県支部  
(神戸市中央区脇浜海岸通 1-4-5)
- 3 担当校 : 神戸第一高等学校
- 4 出席者 : 加盟校メンバー・指導者、  
兵庫県青少年赤十字賛助奉仕団、支部職員等 【計44名】
- 5 参加校 : 滝川中学校・高等学校、滝川第二中学校・高等学校、兵庫県立尼崎小田高等学校、  
兵庫県立明石高等学校、兵庫県立加古川東高等学校、兵庫県立国際高等学校【計7校】
- 6 内 容 :



本加盟式は、年度初めに新メンバー（生徒）を迎え、メンバー相互の新たな交流を図るとともに、青少年赤十字のメンバーとしての意識付けを目的として開催しており、7校から29名のメンバーが参加しました。代表として神戸第一高等学校のメンバーが加盟登録申込票を提出し、兵庫県支部事務局長から加盟登録証が授与されました。

例会では、本社主催の「青少年赤十字スタディー・センター」に参加したメンバーからの報告及び意見交換会を行いました。その後、「令和6年能登半島地震救護活動」について、日赤兵庫県支部職員からの活動報告を聞きました。その後、「赤十字・青少年赤十字について」の講話を青少年赤十字指導者の神戸第一高等学校教諭赤澤先生に講話いただきました。午後からは、午前中に学んだことを胸に、日本赤十字社兵庫県支部の一員として、神戸まつりのおまつりパレードに参加しました。「スタセンの存在について知らず、まだまだ自分の勉強不足さに気づくことができた。もっと赤十字について知りたいと思った。」や、「能登半島地震の際の写真を見て、メディアが発している情報とのギャップを感じました。より正確な情報を知ることが出来ました。」という感想がありました。

